

Q カリキュラム・オーバーロードって?

子ども・先生に負担がかかっている

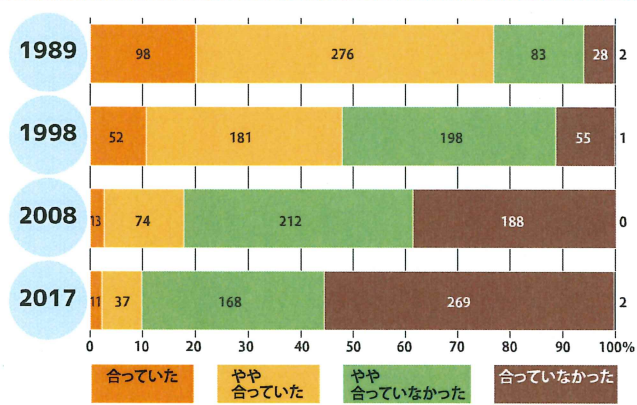
A

35都道府県487人の公立小学校教員に聞きました

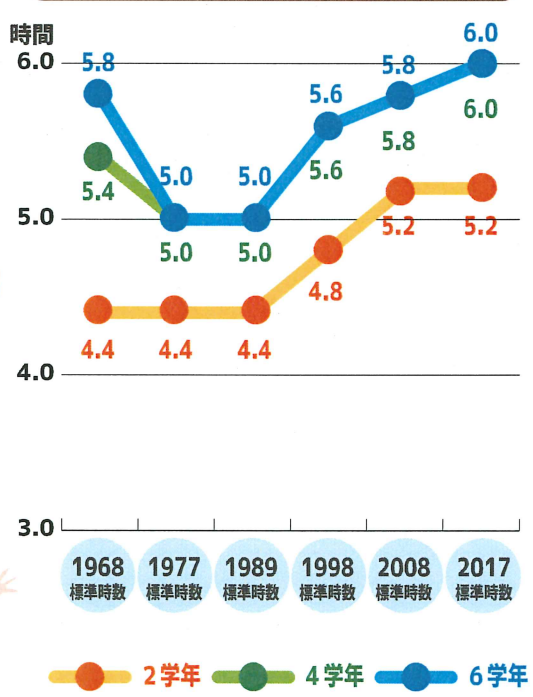
1989年の標準授業時数は、毎日5時間授業だったのに...

カリキュラム・オーバーロードとは、「国の教育課程基準にもとづき学校が定めた教育課程の時数と内容が過多になっていて、子どもに過大な負担がかかっている状態」を意味します。

各期の標準授業時数は子どもの生活に合っていましたか? (人)



小学校の標準時数による平日1日時数の変遷



約90%

「やや合っていなかった」「合っていなかった」と解答

今は、小4～中3までは毎日6時間授業になっている～!!

※「学習は充実していたか」にも同傾向

※出典：大森画樹編著『学校の時数をどうするか 現場からのカリキュラム・オーバーロード論』明石書店2024

1年で教科書の内容を終わらせるために

宿題が増える

私生活の時間を費やす



授業のスピードを早める

追いつけない子どもが増える

